

# 最近のXLXリフレクター状況

2019年5月19日 (V2.1)

VoIP Reflector Club ( JQ1ZTN ) / by JH1TWX

# 1. XLXリフレクター

- ▶ 【正式名】 XLX Multiprotocol Gateway Reflector
- ▶ 【略 称】 XLX Reflector (XLXリフレクター)
- ▶ 【説 明】 XLX Reflectorは、以下の各プロトコルに対応したリフレクターの総称名です。

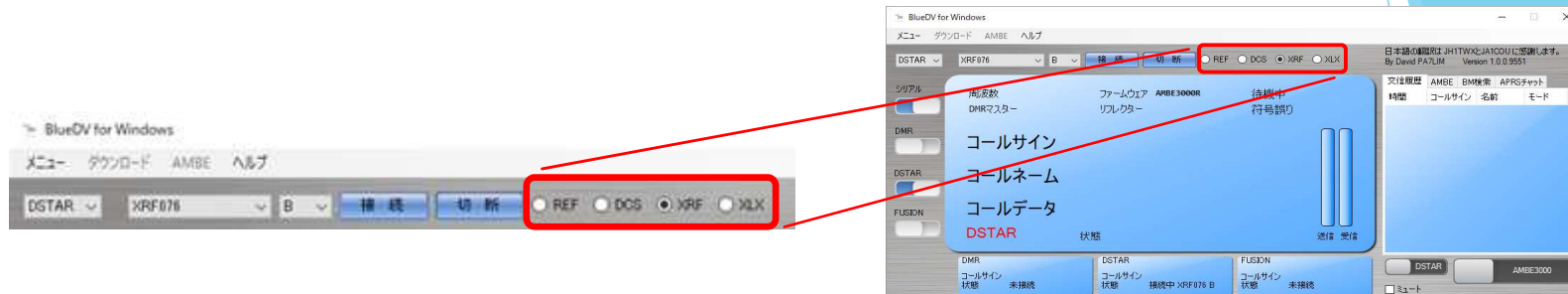
- ▶ 【呼び方】 「XLXの場合」

XLXリフレクターを総称として呼ぶ時は「XLX076とXLX673はInterlinkで接続されています」と呼びます。  
その他として「XLX076の管理者のQ T Hは東京です」、「国内のXLXは59開設されています」などです。

- ▶ 【呼び方】 「XRFの場合」

接続先を表す時は「XRF076Dに接続しています」のようにプロトコル名とモジュールを付与して呼びます。  
その他として「REF076BとXRF076Bは相互接続されてます」、「私はXRF076BとXRF076Dの両方を聞いてます」などです。

## 2. 通信プロトコルの種類



### ▶ Dplus Protocol (REF)

アメリカのロビン氏が Dplus Protocol を開発しました。XLX Reflector の以前より「REFリフレクター」が存在しています。

### ▶ DCS Protocol (DCS)

ドイツで開発された DCS Protocol であり、XLX Reflectorの以前より「DCSリフレクター」が存在しています。

### ▶ DExtra Protocol (XRF)

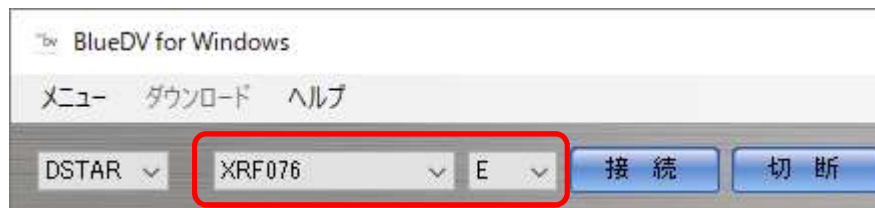
オランダのルーク氏が開発した DExtra Protocol です。XRFの語源は「deXtraREF」や「eXpanded REF」など諸説あります。

### ▶ DCS Protocol (XLX)

ダッシュボードのメニューにあるReflectorlistから選択したXLX番号に対して DCS Protocolを用いて接続が出来ます。構築されている全てのXLXリフレクターに接続することが可能なメニューです。

### 3. モジュールについて

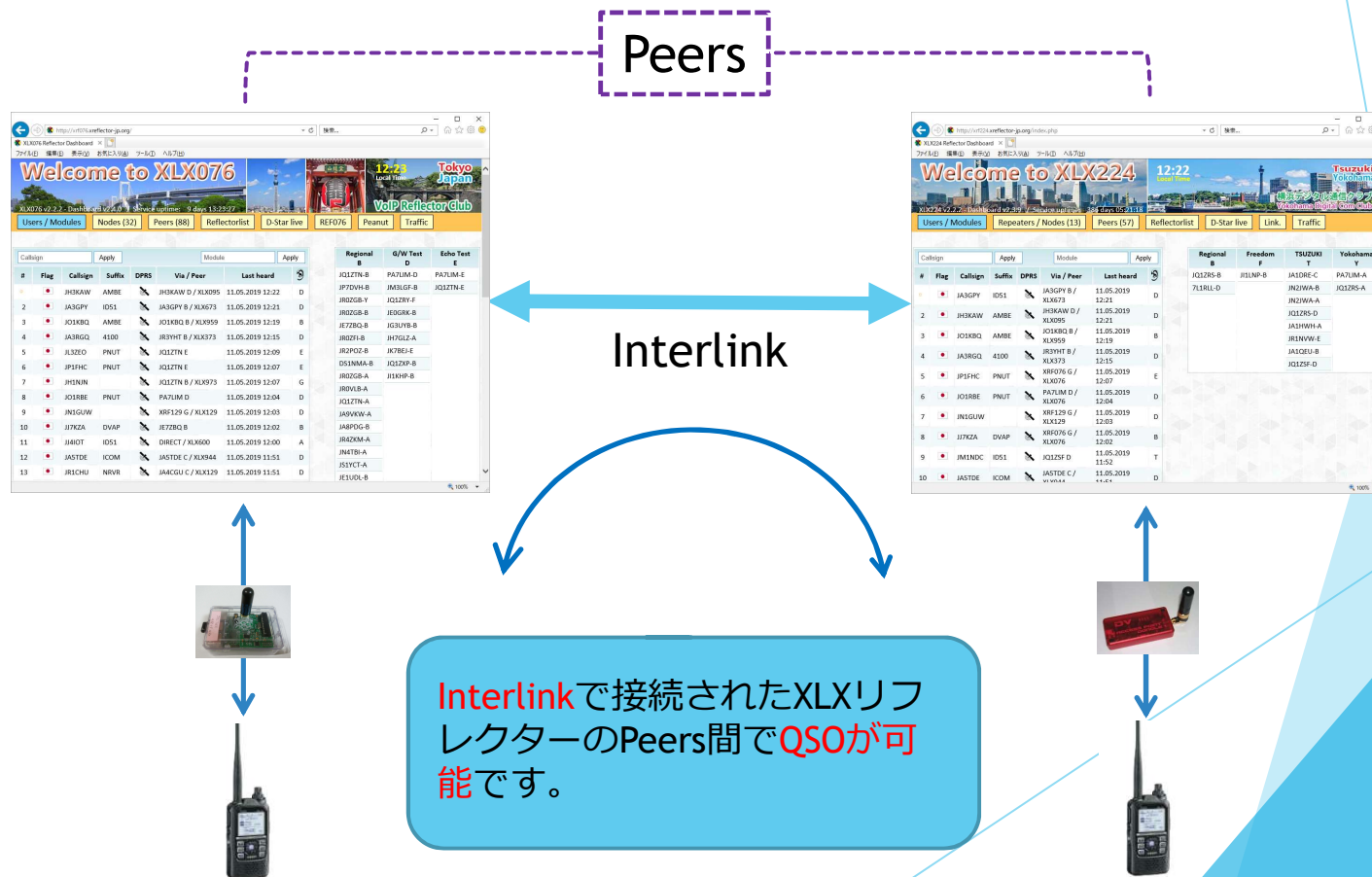
- ▶ XLX Reflectorに接続が可能なモジュール数は標準で10モジュール（A～J）ですが設定値を変更することにより、26モジュール（A～Z）まで拡張ができます。
- ▶ 国内のXLX Reflectorは、概ね26モジュールが利用可能になっています。



- ▶ 【エコーモジュール】
- ▶ XLXリフレクターにはエコーモジュールがありません。
- ▶ XLXリフレクターにエコーモジュールを実現させるために、REF076EとXRF076Eのモジュールが相互接続しています。
- ▶ これにより、XLXリフレクターのXRF076Eに接続しながらREF076Eのエコーモジュールが利用することができます。また、XRF076EとInterlink接続しているXLXリフレクターもモジュールEがエコーモジュールとして利用が出来ます。

# 4. Peers / Interlinkとは

- ▶ **Peers (ピアーズ)** の英語の意味は「仲間」ですが、XLXリフレクター同士を接続されている状態を **Peers** と呼んでいます。
- ▶ **Interlink (インターリンク)** とは、XLXリフレクターを接続する仕組みの総称です。



# 5. D-STARリピーターとXLXリフレクターの違い

## D-STAR リピーターの場合

## XLX リフレクターの場合

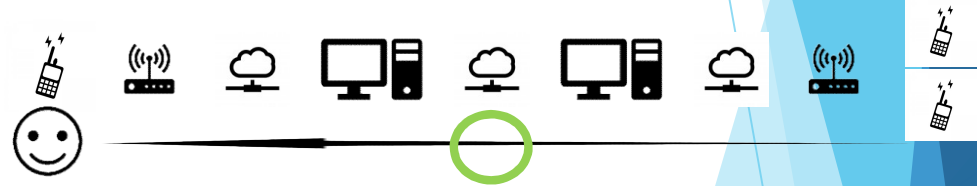
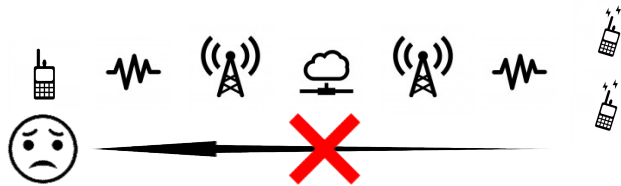
### ▶ QSOチャンネル数

D-STAR リピーター

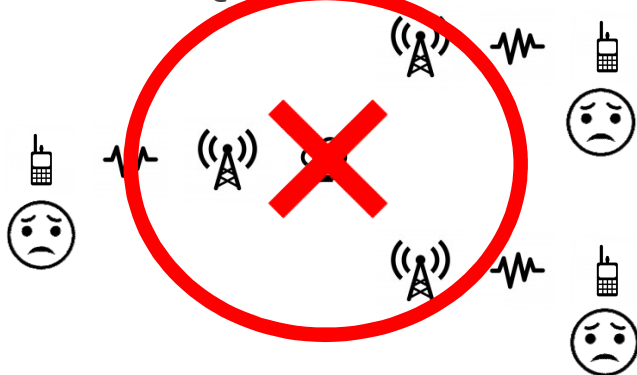
XLX リフレクター



### ▶ たぬきワッチ可否



### ▶ ラウンドQSO可否
















## 6. D-STARリピーターとXLXリフレクターの比較表

- ▶ XLXリフレクターを知るために、D-STARリピーターとの違いを下表にまとめました。

比較	山かけ		ゲート越え（複数のリピーターまたはリフレクター）			チャンネル数 (同時QSO数)	QSO時間制限 (マナーレベル)
	1対1QSO	ラウンドQSO	たぬきワッチ	コールサイン指定	ラウンドQSO		
D-STAR リピーター	○	○	×	○	×	1台あたり 1チャンネル	あり
XLX リフレクター	○	○	○	×	○	最大26 (モジュール)	Interlink接続以外の モジュールでは「なし」

# 7. XLXリフレクターに接続可能な ノード一覧

- ▶ XLXリフレクターに接続するために必要なノードを紹介  
します。電波の使用有無で分けて記載しています。

	赤ドングル	OpenSpot2	HostSpot for NoraGateway	BlueDV_Nora Interface	DVMEGA (組み合わせ)		
					RaspberryPI	BlueStack	オリジナル基板
マイノード HotSpot (電波利用)							
ドングル (電波未使用)	USB ケーブルタイプ			USB スティックタイプ			NoraVR -AMBE
	青ドングル	myDV Dongle	P-AMBE Server	DV3K	ThumbDV	DV Stick30	
							

※P-AMBE ServerはデザリングやWIFI接続も可能です。



# ご清聴ありがとうございました。

## 【お知らせ】

- ▶ LINEグループ「**XLX Users アライアンス**」のご案内

BlueDVのバージョンアップ情報やXLXリフレクターのメンテナンス情報など、リフレクター利用者の情報共有の場所があります。現在70名を超える方が参加されています。

- ▶ ハムフェア2019へ出展予定

ハムフェア2019に「**XRFリフレクター同好会**」並びに

「**VoIPリフレクタークラブ**」が出展する予定です。お立ち寄りください。

以上